

文字は文脈のなかで送信受信される。

時代
社会
個々人の文字生活の経験の蓄積

前期〈ビジュアルコミュニケーション〉動的文学論 #2/4 2013.07.05

文字はどうのよつて伝わるか

前田年昭 t-mae@linelabo.com

前回、チョン・ジウン監督・脚本の映画『子猫をお願い』(11001)を素材に、
音声言語と文字言語との違いを考えた。

今回は、引き続き、音声言語と文字言語の違いをさらに考え、
それがどのように伝わるのかを考えみたい。

そして、平面のなかに並べられていた文字たちが、
空間に加えて時間という物差しを新たに得たときにどう並べられるのかを
ともに考えてみよう。

音声言語 線条性強
→
文字言語 線条性弱

線条性とは、だれがいつどこでほどいても同じ一本の線になること。

小説―始めから結末まで一本道

辞典―部分部分は「排列のルール」によつて並んでいるが、内容的に前後が固定しているわけではない

リンクという考え方

文字の排列方向は時間軸のなかでどういう動きになるか

アルジヤジーラ（カタール・ドーハにある衛星テレビ）をみてみよう。

1行の電光ニュースのような場合――

右から左へ排列される用字系では

この用字系の線条性を保つためには個々の文字は左から右へ移動する。

上から下へ排列される用字系では

この用字系の線条性を保つためには個々の文字は下から上へ移動する。

RHYMESTER ラストヴァース
作詞：Mummy-D・宇多丸
作曲：DJ WATARAI

オレのマイクロフォン キミのヘッドフォン 髪のよう
に細いコネクション もし 音の女神が許すなら 淡いシグナル送るゼブース

から

もし これが音楽じやなくて もし ただの騒音だとし
ても
もし 届くなら届けよう その先の景色見届けよう
もし それが現実じやなくて もし ただの幻想だとし
ても
もし 届くなら届けよう その先の景色見届けよう

(Mummy-D)

紙に書き留められた気の触れたラブレター
貼り付けるマイクスタンド 張り裂ける空気 張り付く
レベルメーター
ガキの頃に夢見た立派な大人にはなれやしなかった で
あの日種蒔いて芽を出した雑草はついに枯れやしなかつ
た
さあ、花咲かせず エグい色した 華が無くなね それが
どうした
兎角この世は世知辛いが Baby あげられる花束はこれ
しか無いんだ

(宇多丸)

例えれば究極の16小節 テメエが持てる全てのスキルと情
熱
つぎ込んで余すことなく証明する 積み重ねたキヤリア
のショウケース
約40秒弱の長編小説 まさしくサイエンス 表現を調節
意味とリズムを構成する それは何万語費やすよりも
饒舌
聴いた者は皆決して拒絶 出来ないほどに徹底して強烈
イメージは超絶的 そしてメッセージは普遍的にして超
フレッシュ
たとえいつかジャンルごと消滅 してもその詞だけは
時代を超越

では文序はどういう線に沿って並んでいるのか

用字系によつて決められていく（言語によつてではない）。

紙（平面）の上では、線とは水平と垂直である。

●文字の排列は次の4とおり

左から右へ 右から左へ

上から下へ 下から上へ



●行の折り返し（改行）は次の2とおり

CR（復帰）+ LF（改行）

牛耕式折り返し

文字（平面、紙）は
縦横の座標に1方向を固定し
他方向を順次移動したところに次の文字配置　＝「行」の形成　そうしないと線条性が保たれない

←

文字（プラス時間、電子）は
縦横に加えて時間の推移（これが電子媒体における戻らぬもう一つの線＝「行」）に刻まれる

縦にも横にも移動せずに、時間軸上の推移に次の文字を配置しても線条性は保つことができる

【宇多丸】

飛び交うサウンド 左から右
パパつゝバトンタツチ from Mummy-D
見事な阿吽の呼吸 ライカファミリー
誤差2.3ミリのミクロの神に
祝福された聖なる儀式

針先から溢れ出す美意識

Yeah, G→M→D→S→S

東と西の Best of the Best

[Mummy-D]

しかと見とがわなびギナー 心置きなく
不届きなフェイク共そじとがな
おつ始めつか息飲みなチエッカー

言葉刻むテク 電光石火

ものの数秒で沸かすクラウド
まる”と全部搔つ攫うぞ

So please Mr. Groove Master
わい1度カットかましまやか

Mummy-D みじてゐる

これがぶつ飛んだ文化リズム刻む純文学
プラスティックに仕込んだ

深く突き刺さる音楽

宇多丸伝説の開幕頭文字D

通じることが文字の生命力

欠けても理解される

↓誤字とはなにか
正字も俗字も変体もありえない

字幕は

10～13字3秒
ユーチューブは3分
ツイッターは140字

表現とはおなじ素材をつかつて違うものを組み立てること

惹句

回文

